

英グラモフォン・アワード2019、オーケストラ・オブ・ザ・イヤー受賞!

港樂
HKPhil

香港フィルハーモニー 管弦楽団

ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン

[音楽監督]

ソリストにミェンヘン国際音楽コンクール チェロ部門
日本人初の覇者 佐藤晴真!



Jaap van Zweden HONG KONG PHILHARMONIC ORCHESTRA



指揮:
ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン

チェロ:
佐藤晴真

Program
ワーグナー:
楽劇「ニュルンベルクの
マイスタージンガー」前奏曲

Wagner: 'Die Meistersinger von Nürnberg', Prelude

チャイコフスキー:
ロココ風の主題による変奏曲
イ長調 op.33

Tchaikovsky: Variations on a Rococo Theme in A major, op.33

ベートーヴェン:
交響曲 第5番 ハ短調「運命」 op.67

Beethoven: Symphony No. 5 in C minor, op.67

2020
3.5 [木]
19:00開演
(18:15開場)

ザ・シンフォニーホール

Thursday, 5 March 2020, 7p.m. at The Symphony Hall
入場料: SY8,500 AY7,500 BY5,000 (税込)

チケットお申込み:
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (10:00~18:00 火曜定休)
<http://www.symphonymall.jp>

イープラス <http://eplus.jp/symphonymall> (PC&携帯)

ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード:56531]
0570-000-407 (オペレーター対応10:00~20:00)

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:168-370] <http://t.pia.jp/> (PC&携帯)

主催: The Hong Kong Philharmonic Society Limited / ザ・シンフォニーホール

お問合せ: ザ・シンフォニー チケットセンター TEL.06-6453-2333

2020
3.7 [土]
19:00開演
(18:30開場)

サントリーホール

Saturday, 7 March 2020, 7p.m. at Suntory Hall
入場料: SY9,000 AY7,000 BY5,000 CY3,000 (税込)

11/30(土) 10:00~発売開始 チケットお申込み:
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
<http://suntory.jp/HALL/>

イープラス <http://eplus.jp/> (PC&携帯)

チケットぴあ 0570-02-9999 [音声自動応答・Pコード:170-495]
<http://t.pia.jp/> (PC&携帯)

ローソンチケット 0570-000-407 [オペレーター対応10:00~20:00]
<http://l-tike.com/> (PC&携帯)

主催・お問合せ: AMATI TEL.03-3560-3010

東京都港区赤坂1-14-5 S201 <http://www.amati-tokyo.com>

Supported by



Airline Partner



この10月、世界中のクラシック音楽関係者の間で、あるニュースが大きな衝撃をもって流れた。

イギリスのクラシック音楽専門雑誌「グラモフォン」が毎年発表している「グラモフォン・アワード2019」において、香港フィルが《オーケストラ・オブ・ザ・イヤー》に選ばれたのだ。この権威ある賞でアジアのオーケストラが選出されたのは、史上初めてのことである。ニューヨーク・フィルの音楽監督も兼務するヤープ・ヴァン・ズヴェーデンが音楽監督に就任して以来、香港フィルの名前は高まる一方だが、今回の受賞で名実ともに世界のトップ・オーケストラ仲間入りを果たしたのである。今回の日本公演のソリストに抜擢されたのは、今秋ミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門に日本人として初めて優勝して話題をさらった佐藤晴真。チャイコフスキーの優美な旋律を生き生きと奏でる佐藤晴真と重厚で激情あふれるズヴェーデン率いる香港フィル。ついに実現する日本公演を心待ちにしたい。



Jaap van Zweden HONG KONG PHILHARMONIC ORCHESTRA & Haruma Sato

©Cheung Wai-ik

ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン (音楽監督)

Jaap van Zweden, Music Director



©Wong Kin Chung/HK Phil

鬼才ヤープ・ヴァン・ズヴェーデンはここ10年間でその頭角を現し、現代で最も成功している指揮者のひとりに数えられる存在となる。アムステルダム出身。過去最年少、19歳でロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団のコンサートマスターに抜擢され、1995年より指揮者としての活動を開始。オランダ放送フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フランダース・フィルハーモニー管弦楽団、ダラス交響楽団のポストを歴任。2012年より香港フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督としてその才能を遺憾なく

発揮している。2018年には香港フィルと4年間にわたって取り組んできたワーグナーの「ニーベルングの指輪」のプロジェクトを完結させ、高い評価を獲得した。このプロジェクトはライブ収録され、ナクソスレーベルからリリースされている。2018/19シーズンからはニューヨーク・フィルハーモニックの音楽監督としても活動を開始。シカゴ交響楽団、クリーブランド管弦楽団、ロサンゼルス・ハーモニック、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ロンドン交響楽団、パリ管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団など、世界でも名だたる楽団の演奏に客演を重ねている。

香港フィルハーモニー管弦楽団

1895年に中英管弦楽団として設立、1957年に現在の名称へと改名し、1974年にプロ・オーケストラとして正式な活動を開始。2012/13シーズンからヤープ・ヴァン・ズヴェーデンが音楽監督を務める。近年では、ウラディーミル・アシュケナージ、クリストフ・エッシェンバッハ、シャルル・デュトワ、レナード・スラトキン、マティアス・ゲルネ、ラン・ラン、エフゲニー・キーシン、ユジャ・ワン等と共演。2014/15シーズンにはヴァン・ズヴェーデンと共にヨーロッパ5カ国7都市を回るコンサートツアーを実施。ロンドン、ウィーン、チューリッヒ、アイントホーフェン、バーミンガム、ベルリン、アムステルダムで聴衆を熱狂の渦に巻き込み、国際的にも高い評価を獲得。さらに2017年にはアジア諸国、オーストラリアへのツアーを成功させた。2015年から2018年にかけて行われたワーグナーの「リング・サイクル」も絶賛を博し、2019年のグラモフォン・アワード「オーケストラ・オブ・ザ・イヤー」を受賞。

<https://www.hkphil.org>

佐藤 晴真 (チェロ)

Haruma Sato, Cello



©FUKAYA Yoshinori/ARTISTBY

現在、その将来が最も期待される弱冠21歳の新進気鋭のチェロ奏者。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。2018年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。1998年名古屋出身。第83回日本音楽コンクール チェロ部門第1位および徳永賞・黒柳賞、第13回ドメニコ・ガブリエリ・チェロコンクール第1位、第1回アリオン桐朋音楽賞

など、多数の受賞歴を誇る。すでに国内外のオーケストラと共演を重ねており、室内楽公演などにも出演して好評を博している。また、NHKテレビ、NHK-FMにも出演している。2018年8月には、ワルシャワにて「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に出演。これまでに、林良一、山崎伸子、中木健二の各氏に師事。現在は、ベルリン芸術大学にてJ=P.マインツ氏に師事している。2013年度東京都北区民文化奨励賞。2016年度東京藝術大学宗次特待奨学生。2018年度ロームミュージックファンデーション奨学生。ベルリン在住。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。弓は匿名のコレクターより貸与されたF. Tourte。

Hong Kong Philharmonic Orchestra